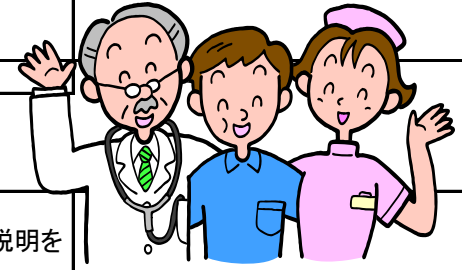


胆のう炎・胆管炎の保存的/ドレナージ挿入の看護ケアマップ

ID @PATIENTID

患者名 @PATIENTNAME

| 月/日 | / | | / | | / | |
|-------|--|---|-----------------------------------|-------------------------|--|--|
| 経過 | 当日検査前 | 当日検査後 | 治療1日目 | 2~7日目 | 退院日 | |
| 達成目標 | ◇安全に治療を受けることができる | ◇安静や飲水制限が守れる ◇腹痛・吐き気などの異常を医療者に伝えることができる | ◇食事制限が守れる ◇治療後の方針が決定されている | | ◇チューブの管理ができる ◇不安なく退院できる | |
| 観察 | 体温・血圧・尿量・腹部症状を観察します | 体温・血圧・尿量・腹部症状を観察します チューブ挿入後は胆汁の量や性状の観察をします | | | | |
| 安静度 | 自由です | ベッド上安静です 医師の指示により動ける範囲をお知らせします | 医師の指示により動ける範囲をお知らせします | | | |
| 食事 | 朝から欠食です | 欠食です | 食事は医師の指示で始まります 状態に合わせた食事となります。 | 必要時、栄養士による 栄養相談があります | 脂肪を控えた食事にしましょう | |
| 清潔 | | | 体を拭くためのタオルを配ります | | | |
| 排泄 | 必要時尿の管を入れます 医師の指示がある場合、尿量を測定してもらいます。 | | 安静解除とともに尿の管を抜きます | | | |
| 治療・処置 | 入院後、点滴をします。 ドレナージが必要な場合レントゲンテレビ室で治療を行います | 点滴は続けて行います | | チューブ挿入部の消毒とガーゼ交換を行います | チューブ管理の説明を行います | |
| 薬剤 | 常備薬を教えてください (中止が必要な場合があります) | | | 必要時薬剤師による 薬剤説明があります | | |
| 検査 | 採血・レントゲン・心電図・腹部エコーなどの検査があります | | | 医師の指示により採血やチューブ造影を行います | | |
| 説明 | 治療の同意書を提出してください 入れ歯や指輪・時計などの貴金属類ははずしてください 治療前に緑の検査衣に着替えます 治療中、ご家族は待合室で待機をしていただきます | 患者さんの安全を確保するため 行動制限のお願いをすることがあります | | 治療結果について医師より説明があります | 【退院後の生活について】 決められた外来受診日に受診しましょう 腹痛や発熱が続くときや、お腹がはりおかしい時、チューブの挿入部が赤くはれたり痛みを感じた時、排泄の色がいつもと違う色であったり、急に少なくなった時など、異常を感じた時は 消化器外来に受診してください | |



年 月 日 市立四日市病院(病棟)

本人・家族 _____